

## 用語の解説

- ケアミックス…………… 同じ病院施設内で、老人病棟や療養型病床群のような慢性期患者を収容する病棟と、急性期の患者を収容する病棟とを併せ持つ施設形態。  
1つの病院内で、幅広い治療領域を担当することが出来るようになるため、最近ではケアミックス形態を積極的に取り入れている病院が増えている。
- クリニカルパス…………… ある病気の治療や検査に対して、標準化された患者のスケジュールを表にまとめたもので、1つの治療や検査ごとに1つずつ作られている。  
クリニカルパスには、病院用、患者用と2つ準備されており、患者用クリニカルパスには、患者が入院してからの食事や処置、検査・治療、そのための準備、退院後の説明等が日ごとに詳しく説明されている。
- プロポーザル…………… 主に業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。
- D P C…………… Diagnosis Procedure Combination（診断群分類）の略。診療行為ごとに計算する「出来高払い」方式とは異なり、入院患者の病名や症状をもとに手術などの診療行為の有無に応じて、厚生労働省が定めた1日当たりの診断群分類点数をもとに医療費を計算する会計方式。
- D P Cコード…………… D P Cにおいて、どのような傷病にどのような医療行為を行ったのか、その組み合わせによって患者を分類するため、約2,660ある全ての診断群分類に対して割り振られた、14桁で構成されるコード。
- P D C Aサイクル…………… 事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する。
- ハンドカード…………… 携帯可能な手持ちサイズのカードで、重要事項を記載しておき常に容易に確認可能とするもの。
- インシデントレポート…………… 医療現場で、患者に傷害を及ぼすことはなかったが、日常診療の現場でヒヤリとしたり、ハッとした経験（インシデント）に関する報告書。事例を分析し、類似するインシデントの再発や、医療事故・医療過誤の発生を未然に防止することが主な目的。医療事故となった場合の報告書はアクシデントレポートと呼ばれる。ヒヤリ・ハット報告書。
- カンファレンス…………… 主に学術的な会議や研究会などのこと。

